

2018/9/7

TYO/NR-180023

台湾桃園国際空港ラウンジ リニューアルオープンのお知らせ

チャイナ エアライン(本社：台湾 桃園市)は、台湾桃園国際空港第2ターミナルラウンジを9月7日にリニューアルオープン致します。梅の花と水墨画の人文イメージと東洋美学の要素と、チャイナ エアライン最新鋭機の客室コンセプトを融合させたインテリアデザインとなっており、ご搭乗までのお時間をまるでご自宅にいるかのように快適且つストレスフリーにお過ごしいただけます。

リニューアルラウンジは第2ターミナル3階 D4 搭乗口前に位置しており、353 坪のゆとりを持ったスペースとなっております。著名な書道家である張炳煌氏による「望玉山歌」をテーマにした壁面作品や、室内の山水画は文化的な修養や君子の徳を表現しており、空の旅を控えているお客様に台湾の美しさを感じていただける空間となっております。

258 の座席が設けられた新たなラウンジでは、無料 Wi-fi、充電設備、パソコン、シャワー室、授乳室など各種設備をご用意しております。お食事も中華、洋食など豊富に取り揃えております。特にご好評いただいている牛肉麺や台湾焼き芋、台湾風茶葉たまごなどの台湾グルメをどうぞ堪能ください。

チャイナ エアラインは台湾桃園国際空港第1ターミナルと第2ターミナルに、ビジネスクラス、「ダイナスティ・フライヤー・プログラム」のパラゴン・エメラルド・ゴールド会員ならびにスカイチームエリートプラス及びエリート会員の皆様を対象としたラウンジを4ヶ所、合わせて600以上の座席を設けております。



チャイナ エアラインについて

- | | | | |
|------------|---|---------|----------------------|
| □本社所在地： | 台湾 桃園市大園區航站南路一號 | □就航空港数： | 29 か国・地域 156 空港 |
| □加盟アライアンス： | スカイチーム | □設立年月日： | 1959 年 12 月 16 日 |
| □資本金： | 54,709,846,500 台湾ドル | □所有機材数： | 88 機 |
| □平均機齢： | 8.4 年 | □取締役会長： | 何 煥軒 (Ho Nuan-hsuan) |
| □日本支社長： | 張 明璋 (Steve CHANG) | | |
| □日本国内就航地： | 札幌、東京 (成田/羽田)、名古屋、静岡、富山、大阪、広島、高松、福岡、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄、石垣 | | |
- ※データは全て本リリース発行時現在のものです。

当社に関する記事や番組等を製作される際には、当社の日本における正式な名称である「チャイナ エアライン」と記載、または呼称してください。